

東京都中央卸売市場における本県青果物の販売状況（令和8年3月）

<野菜類>

品目	茨城県産						【参考】市場計	
	入荷量 t	前年比 %	平年比 %	価格 円/kg	前年比 %	平年比 %	入荷量 t	単価 円/kg
ねぎ	997	162.3	146.5	260	50.9	76.0	3,934	298
レタス	2,784	102.6	100.1	151	71.4	81.2	5,233	149
はくさい	5,787	157.8	112.7	51	31.4	51.4	7,231	55
ピーマン	543	69.5	68.6	731	101.1	107.8	1,848	678

※出典:①入荷量・価格は東京都中央卸売市場月報から ②平年比は都中央実績の直近5年間の平均値から算出(果実類・花きも同じ)

- ・ねぎは、適度な降雨と気温の上昇で生育が回復し、入荷量は少なかった前年を6割以上上回り、平年を4割以上上回った。価格は潤沢な入荷から、大幅な高値で推移した前年を5割程度下回り、平年を2割以上上下回った。
- ・レタスは、低温・乾燥の影響により生育は遅延傾向であったが、適度な降雨と気温の上昇で回復し、概ね順調で入荷量はほぼ前年、平年並みとなった。価格は、やや高値で推移した前年を3割程度下回り、平年を2割程度下回る結果となった。
- ・はくさいは、干ばつによる小玉傾向と高値による前進出荷で減少ペースが速かった前年の入荷量を6割弱上回った。前年の高値から作付意欲高く、平年の入荷量を1割以上上回った。価格は大幅な高値で推移した前年を7割弱下回り、平年を5割弱下回った。
- ・ピーマンは、曇雨天および低温の影響により一部花落ちが散見され、入荷量は前年、平年を3割程度下回った。価格についてはほぼ前年並みで、平年比約108%と堅調な動きとなった。

<果実類>

品目	茨城県産						【参考】市場計	
	入荷量 t	前年比 %	平年比 %	価格 円/kg	前年比 %	平年比 %	入荷量 t	単価 円/kg
いちご類	534	79.9	85.0	1347	108.7	107.1	5,342	1,469

- ・いちご類は、栃木・福岡・茨城・静岡などから入荷。入荷量は、出荷の最盛期を超えたことで漸減。寒気、降雪の影響で中旬に数量減となり、本県産は前年、平年比ともに2割程度減少した。価格は、充足感でやや安値となった前年、平年を上回った。

<花き>

品目	茨城県産						【参考】市場計	
	入荷量 千本	前年比 %	平年比 %	単価 円/本	前年比 %	平年比 %	入荷量 千本	単価 円/kg
フリージア	272	76.6	65.9	60	91.4	102.3	787	65

- ・フリージアは、茨城・山形を中心に入荷。本県産は前進傾向で中旬にピークを迎え、中旬以降は減少。入荷量は、前年、平年比ともに減少した。一方で山形県産が中旬から増加し、価格は安定。彼岸や送別需要で堅調な相場となった。本県産の単価は、前年から1割減、概ね平年並みとなった。